

出向していく・出かける サポートを豊かに！

長く続くコロナ禍、保育・子育て支援の現場では、あらためてアウトリーチケア（出向していくケア）のニーズが見えています。

ピッピ・親子サポートネットが提供している子育て支援のアウトリーチケアには、産前産後ヘルパー、ひとり親支援ヘルパー、育児支援ヘルパー、養育支援ヘルパーがあります。

アウトリーチケアは、家庭の外側からは見えづらい子どもや家族が置かれた厳しい状況を把握しながらケアを行う重要なサポートです。また、入り口は子育て支援であっても、経済的困窮、障害、外国に



出向していく
移動は自転車です！

「ある日の台所」
カップ麺とトマト、お昼があった！
それらを合わせてトマトスープを作る。
「あったかいね〜」「自分で作ってみよう」で、次のステップに進むこともできる。



つながる子ども・家族など、複雑な要因が重なり合うケースもあり、柔軟な支援が必要となります。適切な支援に繋ぐソーシャルワークのスキルも求められます。

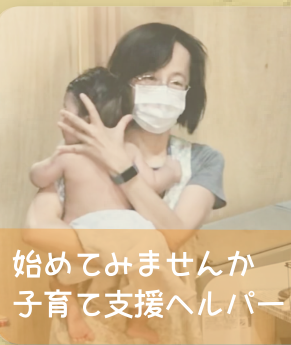
ピッピ・親子サポートネットでは、障害児・者の外出をサポートするヘルパーを派遣するガイドヘルプサービス事業も実施しています。この事業では、通学や通所だけでなく余暇活動のための外出もサポートします。「外出する」ことは、地域と繋がり生活をより豊かにする大事な機会となります。利用者の皆さんのはつらつとした足取りに励まされヘルパーもまた「楽しい」を実感しているといえます。

しかし、こうした仕事を担うヘルパーは慢性的に不足しており、高齢化も進んでいます。その結果、ヘルパー派遣の公的サービスはメニューとして存在するものの、必要な人に十分届いていない状況です。

いずれも欠かせない「出向していくケア」、「出かけることをサポートするケア」。厳しい状況ではありますが、これからも、ケアを続けていくために 知恵を出し合い乗り越えていきたい！



障害児・者の移動支援（ガイドヘルプサービス）
2時間歩き続けること 共に楽しい時間をすごす



始めてみませんか
子育て支援ヘルパー

子育てを応援する 仕事です

- * 産前産後のお手伝い
- * 料理、掃除、洗濯等の家事

少しの時間からでも大丈夫
お気軽にお問い合わせください

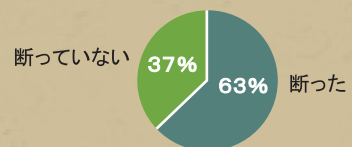


産前産後ヘルパー等 子育て支援ヘルパー派遣事業所アンケート

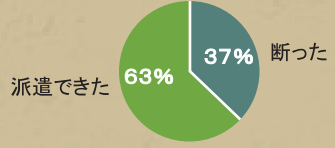
実施期間 2020年9月11日～19日
横浜市産前産後ヘルパー登録事業所43か所
21件の回答（回収率 48.4%）

2020年7～8月の産前産後ヘルパーの問合せに対して、お断りした事例はありましたか？

問合せがあったものの断った事業所

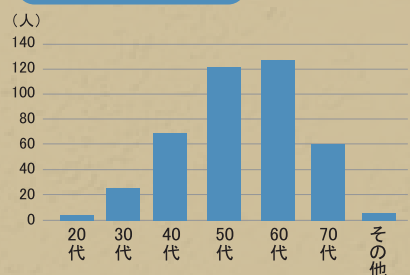


全体の問合せ件数に対する派遣状況



事業所に所属している各種ヘルパーの状況について一部の事業所では、幅広い年齢層の担い手があるが、ほとんどの事業所で中高年齢層に分布の傾向

年代別ヘルパー人数



特定非営利活動法人

ピッピ・親子サポートネット



横浜市青葉区荏田西3-1-19 Tel 045-910-0662 Fax 045-910-0663
URL: <http://npo-pippi.net/> 発行責任者 友澤ゆみ子



2022年も食を真ん中につなごう



味見だけの桜の実
すっぱすぎ

ピッピ・親子サポートネットは、ピッピ保育園を開所した時から、子どもたちの日々の「食」を大切にしたいと考え、安心・安全な食材と献立の工夫を重ねながら給食を提供してきました。子どもたちの成長に欠かせない給食は、からだだけでなくこころの栄養でもあります。また、子どもだけでなく保護者の皆さんも、時には「あのメニューの作り方が知りたいです」「家では食べてくれないトマト、ピッピでは食べてるんですね。シャツにその汁がついてました！」という風に会話はずみずみです。そして法人内の各事業所でも「食」をテーマにさまざまな取り組みが広がってきました。

みを一且中止せざるを得ないことが、とても残念な様子です）
また「産前産後ヘルパー」など、出向っていく子育て支援でも求められる家事サポートのトップは「食事づくり」です。



さらに、高齢者のデイサービスと小規模保育がひとつ屋根の下にある大場町みんなのいえでは「まちの台所」で、子どもたちの給食をベースに「塩分控えめで安心・安全、季節の食材」から工夫・アレンジしたデザートサービスの昼食を提供しています。

ピッピの食にまつわる年表

- 2005 ピッピ保育園 生活クラブの安心、安全な食材を使って給食スタート、一時保育も給食提供
- 2006 とんりのいえ 学童保育・放課後デイサービスでもおやつづくりが始まる
- 2008 ヘルパーステーションみんなのいえ 家庭に出向く食事づくりも
- 2010 ピッピおやこの広場はっぴい 親子でランチタイム、栄養相談 食育イベントも取り組む
- 小規模保育事業 リとる・ピッピ ピッピ保育園から給食を届ける
- 2011 一時預かりのおへや ここ・はっぴい おやつは生活クラブの消費材
- 2013 大場町みんなのいえ わたせハウス まるの台所で赤ちゃんから高齢者までの食事づくり
- 2018 ピッピみんなの保育園 1階は市が尾デポ、生活クラブの食材を使った給食を提供
- 2020 フードシェア*いちがお 地域でフードロスなくし必要な人に必要な食が届くように活動開始
- 2022 小規模保育事業 リとる・ピッピ 自園調理にむけて準備中

二〇二〇年初頭から新型コロナウイルス感染症問題が広がる中、私たちは「フードシェア*いちがお」の取り組みを始めました。これをきっかけに「食」を通じた地域とのつながりは、一層広がっています。
当法人では、これらの取り組みを共に学び合うことを目的に去る二月四日「食でつながる」二〇二一年度第二回法人研修を開催しました。（オンライン開催 参加五十四人）
研修では、各事業所で積み重ねている工夫・実践を具体的に学び合う機会となりました。今号では、この研修資料から抜粋し各事業所の食に関わる取り組みを紹介します。（二、三面掲載）